

ホームページ：<http://kikunosato-fuku.sakura.ne.jp/index.html>



新年あけましておめでとうございます



菊の里連合町内会
米里町内会
宮口 博幸 会長



皆で、明るく安心安全な
街づくりをしましょう。
皆さん健康に気を付けて
良いお年で有ります様に。



菊の里地区
社会福祉協議会
伊藤 光夫 会長



菊水元町南町内会
奈良 了 会長



菊水元町白菊町内会
東 孝昭 会長



東米里町内会
千本 金屋 会長



菊水元町連合町内会
森下 治由 会長



令和7年度菊の里地区交通事故ストップ！ 大型街頭啓発を実施

交通防犯部

9月18日(木)10時30分より菊水小学校のグラウンドにて主催・後援団体や菊水小学校の児童(6年生)、各単位町内会の皆さんの参加の下に「交通安全宣言」などを行いました。

その後の街頭啓発は雨により中止となりました。



悪天候の中参加の菊水小学校6年生の皆さん



挨拶をされる白石区長
長谷川 豊 様



地域の参加者の皆さん(奥の皆さん)



白石警察署
青木 俊英 署長



挨拶をされる
前川 慎一 校長



安全宣言をする 横山 徳一 総務部長

まちづくりセンターでは
住民票・印鑑証明・戸籍謄本等を交付しています ☎871-2355

菊の里地区で交通事故ゼロに向けて取り組む三団体



菊の里連合町内会
宮口 博幸 会長

菊の里地区では、各町内会に交通防犯部が有り、日常的に菊水小学校・米里小学校の見回りなど、他の役員とともに、地域の安全と児童の安全のために活動が続けています。また、いつもともに「交通安全実践会」、「交通安全母の会」の皆さんで地域の皆さん、通学中の児童、生徒が交通事故に遭わない様に常日頃から気を配りながら活動しております。

普段皆さんは、意識することなく接している次の三団体を紹介いたします。

★ 菊の里連合町内会 交通防犯部

★ 菊の里地区交通安全実践会

★ 菊の里地区交通安全母の会

を宜しく。

菊の里連合町内会交通防犯部

交通防犯部の主とする2つの活動を紹介します。

1) 早朝街頭啓発

各町内会の最も重要とする5か所を選択。

4月から10月の5か月間に各町内会は2回ずつ街頭啓発を実施。また、区交通安全推進委員会と連携して春、夏、秋の交通安全実施週間にも行います。

2) 菊の里連合主催の『菊の里地区交通事故ストップ大型街頭啓発』を実施

菊の里地区から「死亡事故を出さない」との願いを込めて地域住民、菊水小学校、米里小学校の児童の参加もしていただき交通安全意識を高める活動しております。



菊の里連合町内会
交通防犯部
清崎 明彦 部長

菊の里地区交通安全実践会

当実践会の活動範囲は広く南は千歳線から、北側は275号線、東は白陵高校までの範囲を現在5名で（定数6名）活動しております。各地区の皆さんの所まで十分行き届いた活動が出来ないのが実情で残念です。

2023年には北24条通りに『桜大橋』が開通して便利にはなりましたが米里小学校の通学路とも交差し、交通量もかなり増加して危険な状態は依然として続いているのが現状です。

菊の里地区は、準工業地帯に学校が有り、住宅街でも大型車両が多く通行し住民の皆さんもヒヤリとする場面に遭う事も多い事でしょう。私たち交通安全実践会もこの地域から交通事故の無い安全安心な街になるよう活動していきたいと思いをします。

追伸：現在交通安全指導員が1名欠員です。協力していただける方を募集中です。



交通安全実践会
成澤 和男 会長

菊の里地区交通安全母の会

母の会は、菊水元町南、菊水元町白菊、米里、東米里、菊水元町の5つの町内会で構成されています。役員の任期は2年で、例会を年に3～4回行っています。行事としては、今年度は9月18日（木）に菊水小学校グラウンドで「菊の里地区交通事故STOP！大型街頭啓発」を連合町内会、交通安全実践会と合同で開催し、長谷川区長、青木白石警察署長の参加をいただき行う事が出来ました。

また、夏（7/11）、秋（9/26）の白石区交通安全決起大会・大型街頭啓発に参加いたしました。

母の会では、会の活動に興味のある方の加入をお待ちしております。



交通安全母の会
蓮川 瑠璃子 会長

お知らせ

菊の里連合町内会各部より

社 会 部

8月7日に計画をしていました舞鶴公園での三世代交流『七夕のつどい』は、大変残念ですが悪天候で中止といたしました。

令和8年2月に「防災出前講座」を予定しております。(日時は未定)



厚 生 部



「ゆめ広場」に於いて、27名の参加で開催されました。当日は風が強く、雨が心配される天気となりました。絶好の大会日和とはなりませんでした。だんだんと天候も回復して楽しく大会を終えました。次回はより多くの参加で賑やかな大会にしたいと思います。

令和8年3月8日（日）菊の里地区フロアカーリング大会を開催予定

今回はボッチャ競技も併せて実施致します。奮って参加して下さい。

福 祉 部

10月22日、コロナ禍後初めての「菊の里日帰り研修旅行」を行う事ができました。お迎えのバスで32名が参加いたしました。

入浴と美味しい食事をいただきながらで会話も弾み、カラオケで美しい(?)喉も聞かせていただき最高の一日となりました。

次回は、より多くの参加をお待ちしています。



食事をしながら話が弾みました

交通事故現場での現場確認を実施



東米里での現場検証

令和7年9月16日、東米里の道道交差点で自転車を運転中の男性が大型車両にはねられて死亡するという大変痛ましい事故が発生しました。お亡くなりになられた方のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

今回の事故発生場所では約3年前にも同様の交通死亡事故が発生しています。10月9日に白石警察署（交通第一課）の呼びかけにより、町内会、区役所関係者を交えた現場確認が実施され、熱心な意見交換が行われました。再びこのような事故が起きないよう、引き続き交通安全運動を展開してまいりましょう。

福まちだよりNo77の発行後、交通安全に努めている3団体の掲載を考えて、原稿の依頼をお願いをしようとしていた矢先に令和4年10月18日の東米里での高校生の死亡事故と同様の事故が起き、今回は交通関係の紙面が多くなりました、他の紙面が狭くなり申し訳ありません。今後、新たな気持ちで地域の安心安全・事故の無いまちづくりに努めて参りましょう。(福まちだよりNo78編集部)

10月

5日

赤い羽根共同募金

10月1日より始まった「赤い羽根共同募金」をラッキーの店先をお借りして、民生委員の皆さんは午前10時より、老人クラブ「菊寿会」の皆さんは、11時より行いました。

地域の買い物客の皆さんの温かい協力をたくさん戴くことができました。



募金活動中の民生委員の皆さん



募金を終えた菊寿会の皆さん

6月

29日

第30回『親睦大運動会』

南町内会



お父さん～子供をわすれてますよ～

6月29日(日)菊水元町南町内会の第30回親睦大運動会が行われました。

舞鶴公園にはたくさんの参加者と景形で熱戦が繰り広げられました。

9月

23日

体育の集い『健康ウォーキング』

白菊町内会

9月23日(秋分の日)第32回体育の集い健康ウォーキングを220名程が参加して行われました。

戻られてからは、参加者の皆さんでビンゴゲームで盛り上がりしました。



朝の準備体操風景

6月

29日

『焼き祭り!』

菊水元町第3町内会

6月29日(日)に第3町内会の「焼き祭り」(焼肉パーティー)を行いました。

小さい子供を連れた若い親も参加して大変賑わいました。



焼き祭り風景

8月

19日

『終活』

きらく(白菊町内会社会部)



阿部昂太社長

き方などを詳しく話していただきました。

8月19日(火)の例会は、『セレモニーホール青柳』の阿部昂太社長による『終活』についてのお話と皆さんにエンディングノートをくださり、その書き方などを詳しく話していただきました。



エンディングノート

第3回『青空モルック交流会』



参加者の組み分け中

菊の里ネットワーク、福まち、菊水元町児童会館、菊水小ミニ児童会館の合同主催で、モルック交流会が菊水元町しらかば公園で行われました。

ルールも簡単で初めての参加者もすぐに馴染んで「楽しかった!」の声の下にとっても良い顔をしておりました。次回を楽しみに一般参加者も増えてほしいと思う競技です。

8月

11日

タベの祭り

米里町内会

8月11日(月)米里町内会が『タベの祭り』を行いました。焼き鳥を始め色々なメニューが並べられ、ビール券も飛ぶように売っていました。子どもたちには、ヨーヨー釣りやスマートボールすくもあり、地域の皆さんのとても楽しい一時でした。

この後、わいわい公園で子ども盆踊りが盛大に行われました。



会館前のバザー風景の一部

9月

17日

菊の里『健康づくりフェスティバル』2025



9月17日(水)、今年度も菊水元町地区センターを会場に『健康づくりフェスティバル』が実施され多くの方が、脳年齢測定、骨強度測定など17のブースで測定や測定結果の相談をしていました。

時間が足りなかったと言う人も出る賑いとなりました。



測定を待たれる皆さん

最後に「絹うた&ウッキー」さんの歌と楽器に合わせて楽しみました。



「絹うた&ウッキー」さんの歌と楽器に合わせて

6月

27日

消防署員による『幼児の心肺蘇生講習』を実施

2025年度最初の子育てサロン『わくわくポケット』の開催にあたり、スタッフと参加される保護者に向けて幼児、乳幼児に対応出来る様に、菊水元町出張所（和田修一所長）の4名の所員さんによる心肺蘇生講習が行われました。

サロン以外の日常生活に於いても役立ち素早く対処が出来るように「幼児の心肺蘇生法」を学びました。



WAKUWAKU POKET



菊水元町出張所の皆さん



講習の様子



子供も興味しんしん

11月

1日

第33回 福まち寄席



横断幕も新たにした寄席風景



極楽亭とん暮師匠

11月1日(土)、強い雨で一桁参加も危ぶまれる中、菊水元町南町内会館に35名の参加がありました。「極楽亭とん暮」さんも大変熱の入った高座となり、参加者も「たくさん笑った」と喜んで帰えられました。

悪天候の中、足を運んで下さった皆様に感謝です。

10月

9日

菊水小学校の『ランチルーム』で

わくわくポケット

10月9日(水)コロナ禍で学校内で行う事が出来ませんでした『わくわくポケット』が菊水小学校のランチルームをお借りして6年ぶりに実施しました。

代わる代わるたくさんの児童の皆さんも来て小さな子供たちの相手をしてくれました。

ありがとう☆



保健師さんと楽しそうな幼児



認知症予防!

幸せホルモンを増やす交流の輪

幸せホルモン(オキシトシン)とは

最近、「誰とも話をしていない」「外に出ていない」と感じることはありませんか?けれど、人と話したり笑い合ったりすると、心が軽くなったり元気が出た。そんな経験はありませんか?

そのときに分泌されているのが、“幸せホルモン”(オキシトシン)です。この幸せホルモンは、人とのつながりや安心感を得たときに脳の「視床下部」から分泌され(図1)、ストレスをやわらげたり、気持ちを前向きにし、思考や記憶を保つ働きがあります。このホルモンが多く分泌される人ほど、脳の老化が緩やかで、認知症予防にもつながることが分かっています。

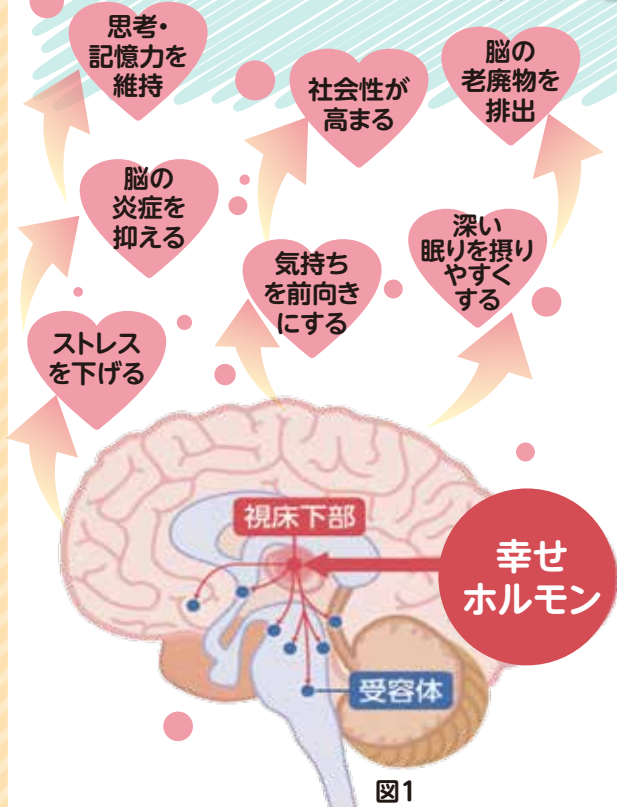


図1

オキシトシンが分泌される交流とは

押し付けない関わり

手紙やイベントの案内をポストに入れるなど『どうしているかな?』と思う気持ちも立派な交流です。



会話や笑顔のやりとり

表情や声のトーンによって安心感・信頼感が生まれます。



「こんにちは」「ありがとう」の声かけ

反応がなくても、思いやりを表す行為そのものが脳を刺激します。



交流でまちが元気になる!

菊の里の皆さん一人ひとりが、小さな声かけや笑顔を交わすこと～それが“幸せホルモン”オキシトシンを育て、認知症予防にもつながる地域づくりになります。日々の暮らしの中に、おしゃべりや笑顔の時間を、少しずつ少取り入れて行きましょう。



菊の里地区高齢者お元気マップ

地域の会館等で運動や交流活動などを行っています。自分に合う活動を始めてみましょう!

高齢者お元気マップはこちらから→



- 白石区役所保健支援係
- 白石区社会福祉協議会
- 白石区第2包括支援センター
- 白石区介護予防センター菊の里



[本誌は赤い羽根共同募金助成金で発行されています]

菊の里地区福祉のまち推進センター・菊の里まちづくりネットワーク協議会

〒003-0828 白石区菊水元町8条1丁目
(菊の里まちづくりセンター内)

☎011-871-2448 / ☎871-2355